

26辰第2033号
平成26年12月26日

辰野町長 加島 範久 様
辰野町議長 篠平 良平 様

辰野町監査委員 三澤 基孝
辰野町監査委員 矢ヶ崎 紀男

平成26年度 定期監査の結果について（報告）

地方自治法第199条第4項の規定に基づき、平成26年度定期監査を実施したので、その結果を同条第9項の規定により報告します。

平成26年度 定期監査報告

1. 監査期間

平成26年11月10日～平成26年11月21日

2. 監査の実施個所

総務課、支所、まちづくり政策課、住民税務課、診療所、保健福祉課、産業振興課、建設水道課、会計室、議会事務局、教育委員会、辰野美術館、図書館2箇所、小学校4校、辰野中学校、保育園6園、子育て支援センター、辰野消防署、町立辰野病院、福寿苑

3. 監査の対象

町の経営に係る事業の管理と財政事務の執行状況及び行政監査に関する基本的事項について、地方自治法第199条第4項の規定に基づき平成26年度の上半期（平成26年4月1日から平成26年9月30日まで）における事務事業の執行状況について監査を実施した。

実施に当たっては、全機関よりあらかじめ監査資料の提出を求めるとともに、前年同様に出先機関の施設の維持管理及び営繕の面も併せて実施した。

4. 監査の要点

- ①計画的に予算執行されているか。
- ②収入事務は適正になされているか。
 - (1)調定事務の状況
 - (2)徴収事務の状況
- ③未収金に対する対策は適正になされているか。
- ④財産に関する取り扱い事務は適正になされているか。
- ⑤契約・検収事務は適正になされているか。
- ⑥国・県補助事業の事務処理は適正になされているか。
- ⑦各種団体への負担金、補助金の支出事務は適正になされているか。
- ⑧前年度指摘事項は改善されているか。

5. 監査の方法

平成26年度執行の財務に関する事務が、法令等にのっとり適正に行われているかどうかを主眼とし、提出を求めた関係書類について精査し、各課から聴取による監査を実施した。

6. 監査の結果

財務に関する事務の処理状況は、各課等において計画的な取組みが成され、おおむね適正に執行されている。なお、軽微な誤りの箇所については、口頭で是正・訂正を促したので、今後は適正な処理をお願いしたい。

なお、次のとおり一部に改善又は検討を要する事項が認められたので、内容を十分把握し、それぞれ必要な措置を講じられたい。

◎各課に共通する事項

- ・起案書類等の決済日の記入漏れや決裁印の押印もれ、白塗りして訂正してしまう方法があいかわらず見受けられた。決済日や押印の確認、規程に沿った訂正等を徹底されたい。
- ・起案決済後の後日訂正が一部見受けられたが、決裁違反となるので、訂正の必要があれば再度決裁を受けるなど規程に沿って適正な処理を徹底されたい。
- ・歳入における町税や使用料等については、横ばいないし減少の傾向が見られるので、収納率の向上により一層努められたい。
また、町税・家賃・使用料・保険税など未収、滞納が多い。現年度分については極力増やさないように、また、過年度分については状況を見極め回収または適切な処理をされたい。
- ・地方公会計化が志向されていく中、今後財産に関する管理および政策を強化していく上でも固定資産台帳の整備が求められている。計画に沿って整備を進められたい。

○まちづくり政策課

- ・指定管理先の管理について、施設や諸設備は貸与となっておりほとんど減価償却費は発生していない。また町からは指定管理料を支給している。そのような中、大幅な赤字になっている先があるので、運営主体の動向、収支状況を注視し管理されたい。

○教育委員会

- ・住宅資金貸付金の滞納については、昨年度指摘の契約書や交渉記録・経緯についての整理は不十分。再度、処理促進を進められたい。
- ・保育料の現年度分未収金については、増加傾向が見受けられるので児童手当からの収納も考慮し、これ以上増やさないよう一層努力されたい。
- ・辰野図書館の新聞等、紙類の保存が厳しくなるものについては将来的にデータ保存等検討されたい。

○保健福祉課

- ・介護保険料の未収金については、時効も短く負担の公平性からも回収対策を再度検討し、なにより現年分を増やさない事を重点に早めの滞納整理ができるよう体制を整えられたい。
- ・介護予防センター等の備品台帳については点数も多いので整備を早期に進められたい。
(福寿苑)
- ・建物等の跡利用・管理については、広く意見提案を求め早めに検討されたい。

○建設水道課

(建設課)

- ・住宅使用料の未収金は、現年度分などについては追跡調査等を行い、努力していることは見受けられるが、引き続き増加しないよう滞納整理に努められたい。同じく過年度分についても少しでも納付が進むよう努力されたい。
- ・専門的な技術職の職員の育成を計画的に講じられたい。

(水道課)

- ・上下水道の滞納については、特に公共下水道は増加傾向にあるので回収対策を強化されたい。上水については今後も現年度分は増やさないよう計画的に徴収事務を一層強化されたい。

○総務課

- ・車両管理簿については、車検予定期限など未更新につき至急整備されたい。
- ・内部統制機能充実に向け、引き続き体制整備（既存の管理体制の見直し、体系化等）を進められたい。特に課内、部署内の自己チェック体制を早期に整備されたい。

○産業振興課

- ・指定管理先には、減価償却費がないうえ、指定管理料を支給しても大幅な赤字の先があるので、運営主体の動向（資金の使途、支援設備の導入状況など）を確認しつつ運営状況（収支状況）を注視されたい。

○住民税務課

- ・法人住民税を中心に町税全体で減収が大きいため、全庁をあげた増収対策に力を注ぎ、また各税の滞納及び聖地管理料の未収金の回収も強化されたい。
- ・診療所については、年々利用者の減少が顕著であり、今後の方向性を検討されたい。
- ・起案書類に決裁後の訂正が見られた。違反にならないよう規程に沿って正規の処理を実施されたい。

○辰野病院

- ・未収金については、現年度分は増加させない努力を、また過年度分は回収を促進し今後の対応策を強化されたい。
- ・固定資産台帳は、明細を正規の様式に基づいて細部まで整備されたい。
- ・仮払金の執行整理簿について、決裁・戻入等管理しやすいように整備されたい。

○小野支所

- ・備品台帳の整備をされたい。
- ・財産区議員の研修については報告書の徹底をされたい。

○辰野美術館

二階排煙窓修理されたい。

○辰野中学校

- ・自転車置場は老朽化が激しいので、早めに対応されたい。
- ・その他施設面についても優先順位を設定して順次整備されたい。

○各小学校

- ・それぞれの施設において老朽化や危険箇所が見受けられるが、優先順位を設定し、順次整備を進められたい。具体的には次のとおり。

辰野東小学校

1F 防風・雨雪除け、プールサイド敷石、第二体育館漏電、南校舎トイレ、プレハブ小屋、教室内流し、教室床、北校舎燃料備蓄タンク等

辰野南小学校

随所雨漏り（大規模改修時）

川島小学校

トイレ洋式化、壁剥離、外壁・非常階段、理科室床、屋根側面、床ペンキ塗り等

○各保育園

- ・食器、食品細菌検査は必ず毎月実施されたい。
- ・延長保育等が始まる保育園においては必要施設等（街灯等）整備されたい。
- ・子育て支援センターは町内者の利用促進としてパンフレット配布等、利用拡大の検討をされたい。

総体所見・要望

歳入における自主財源となる町税は、9月中間ではあるが全体で前年より一層の落ち込みが見られる。企業の設備投資は鈍く、業況も厳しいものがあり法人住民税の大幅な減収や、新築戸数の減少・土地評価額の下落による固定資産税等の減少傾向はしばらく続く状況と思われる。今後の増収が大きな課題である。各税や使用料、保険料等の滞納や未収金は相変わらず多い。職員のたゆまぬ努力の跡が見られるものの、尚一層の徴収に対する対策、取り組みについては全庁をあげて強化されたい。そんな中で、ふるさと寄付金のリニューアルによる一つの増収策を見出したことはまさに職員のアイデアの賜として評価できる。このように、知恵を絞りさらに増収策を練ってほしい。

歳出においては、上半期の事業執行は順調に行われている。ただし、法の解釈の誤りや、システムのチェック不足による不適切な事務処理が相次いだことから、一つ一つの事務に対する確認がおろそかになってきていると思われる。契約・検収ほか各書類監査の中でも、小さな事務処理、ミスは多くの課において見受けられた。これらの問題を踏まえ、適切な事務処理に徹するよう改めて心掛けるとともに、各課内におけるチェック体制を見直し、引き締められたい。

人事管理面においては、相変わらず時間外勤務の多い職員、休暇をとらない職員が散見される。仕事量、人員の配置、偏り（バランス）等の調整、職員の健康管理（精神的部分も含め）等、各部署の所属長が管理しやすいシステムを検討される必要があると思われる。

職員の数が減っている中で、一人ひとりの受け持つ業務が多岐にわたり、事務が煩雑になっている。今後も少数精鋭の体制で職務に臨むには以前から指摘するように、内部統制の機能充実は早期に求められる。職員が一人で問題を抱え込むことのないように、職場内の相互支援を進めるなど職場環境の整備を行っていただき、健全に職務に精励されるようお願いしたい。

以上